

JA 広報



# 謹賀新年



組合員皆様のご健勝とご多幸を

お祈りいたします

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます



1月号  
NO.651



## 新年あいさつ

伊達市農業協同組合

代表理事組合長 佐 藤 哲

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましてはご家族お揃いで輝かしき新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より農協事業運営への深いご理解とご協力賜りますことに対し心より感謝申し上げる次第です。

さて、一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響から様々な経済活動が低迷し、厳しい経営環境にありましたが、組合員皆様の英知とご尽力により総じて大きな混乱もなく推移しているものを感じているところです。しかしながら主食用米や砂糖、乳製品など適正生産量が求められる中、コロナ禍による社会変容も重なり食料の需要減となり厳しい対応に迫られております。

また、様々な産業で、SDGsや環境への対応が重視されるようになり、農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務の課題となっております。このため、国では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、食料を巡る調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取り組み目標を掲げた「みどりの食料システム戦略」を策定しました。これらは地域としてJAとしても中期的視野をもって実現に取り組んでいかなければなりません。

J A事業におきましては、マイナス金利政策長期化による運用環境の悪化から信用・共済事業が低調にあり、7月から8月にかけての干ばつによる農産物の生育不良や価格低迷、生活事業供給高の伸長が図られず計画達成が厳しい状況にありますが、総合農協の力を発揮し計画に近づけるよう役職員一丸となって取り組んでまいります。また、昨年臨時総代会でご承認いただきましたトマト選果施設・予冷庫の更新事業も昨年12月をもって完成いたしました。今後もトマト増産に向けた取り組みに努めてまいります。新設

した「事業推進室」では、組合員皆様との対話による情報収集や新たな高収益作物としてサツマイモと落花生の試験栽培やこれらの市場性調査をホクレン並びに関係機関の協力により進めしており、2年目の試験栽培は7地区で実施する計画としております。今後、産地化に向けた可能性を探るべく取り組んでまいりますので組合員の皆様にはご協力賜りますよう重ねてお願い申し上げます。また、各農畜産物の農業振興策につきましても第8次計画でお示ししたとおり継続して取り組んでまいりますが、組合員皆様との「対話」を通じて改善を図ってまいりたいと存じますので本年もよろしくお願ひいたします。

最後になりますが、地域農業の持続的発展と1日でも早い新型コロナウイルス感染症の収束と組合員皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。



副組合長  
松本 喬一



理 事  
遠藤 活典



理 事  
舟迫 昌光



理 事  
近井 一夫



理事(学識経験)  
上田 孝弘



理事(学識経験)  
草野 英男



## 新年によせて

伊達市農業協同組合

代表監事 廣瀬 啓悦

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆さま方には令和4年の新春をご家族共々ご健勝で迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より農協事業へのご理解ご協力いただきありがとうございます。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

近年、毎年のように国内の各所で発生する自然災害による甚大な被害や人命を奪うほどの災害が昨年も数か所で発生しました。当JA管内では幸いにも台風等の被害はなかったものの長期的な高温と小雨傾向が続き、農作物への影響が出ました。合わせて新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大し、緊急事態宣言が9月末まで続きました。解除後も地域経済は停滞が続いております。

昨年の営農状況は高温・干ばつによる夏野菜の減収、畑作物では病害による廃耕もありまし

たが、水稻・農畜産物は概ね順調に生産されました。コロナ禍の影響は幅広い農作物の深刻な需要減少により、厳しい営農収支と思われます。

J Aにおいては総代会で可決した第8次農業振興計画及び中期経営計画の初年度ですが、販売部門が計画を大きく下回る状況とともに店舗事業の伸び悩みが収益に影響を与え、事業利益の計画達成が厳しく、監事會として総合農協の強みを今こそ發揮し、事業利益確保に向け各課の尽力を理事会に強く要望しています。

また、国・道・伊達市の補助事業を活用し、振興作物であるトマトの選果機更新及び移転や小麦における病害対策、種子用小麦消毒機を導入し、取扱高の更なる向上を期待しています。

新型コロナウイルスの収束に向けたワクチン接種も順調に進む中、新たな変異株の発生等不安要素が残るところではありますが、一日も早く元に戻ることを心から望んでいます。

本年もいつどこで起きたかわからない自然災害に備え、皆さまの苦労が報われる実り多い豊穣の1年になりますよう心から祈るとともに、しっかりとした感染対策を取り、体調管理に細心の注意をしながらご家族共々健康で過ごしていただこうことを祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



理事  
小野 順孝



理事  
唐澤 健康



理事  
原 一晴



監事  
菅原 俊和



監事(員外)  
山崎 博司





## 年頭のご挨拶

胆振農業改良普及センター

所長 小坂 善仁

あけましておめでとうございます。  
令和4年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃の普及活動に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年を振り返りますと、前年に引き続いての新型コロナウイルスの発生により各会議等の中止や雇用確保、流通面の変化による販売において大変ご苦労されたものと存じます。今年は、例年ない積雪量でしたが、3月の高温により平年並みの融雪となり順調なスタートとなりました。農耕期全般を通して天候にも恵まれ気温や日照は平年を超える高温で推移し降雨もなく一部の野菜の定植作業や、てんさいにも影響が見られましたが、台風などの大きな災害もなく終わりました。作柄につきましては、水稻・畑作物・飼料作物ともやや良から平年並みで、野菜では病害虫の発生は少なかったものの高温少雨の影響により平年並みからやや劣る状況となりましたが、おおむね作物全般にとって良好な1年でありました。異常気象ではありましたが穏り多き出来秋を得られましたのは皆様の営農に対する不断の努力の賜と推察いたします。

今日の農業を取り巻く状況は、農業従事者や農村人口の減少、高齢化により、人手不足や生産基盤の弱体化、農村地域の集落機能の一層の低下等が懸念されています。また、近年の気象変動による災害の増加や新型コロナウイルス感染症等による社会環境や消費流通の変化により大きく情勢は変わろうとしています。

一方では、消費者の「食の安全・安心」への関心が高まっており、地域農業の果たす役割は地域資源を活かして、安全・安心な農畜産物を安定的に供給するとともに、地域の農地や環境

の保全、農村景観の形成、地域経済の活性化など地域社会の維持が課題となっています。

このため、胆振農業改良普及センターでは、令和3年度より「地域の農業を支える多様な担い手の育成・確保」、「持続可能で生産性の高い農業・農村の推進」、「省力化生産技術の普及・定着」、「高付加価値化を創出する農業・農村づくり」、「災害への対応」等を基本課題とし新たな普及活動を展開しています。また、関係機関の皆様と連携しながら、「地域農業の維持、発展」を目指して活動を進めて参ります。

最後に、新型コロナウイルスに対応した新北海道スタイルの下となりますと、本年も穏り多き年となり、皆様のご健勝を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



登別支所  
内部監査室  
生活課  
農機燃料自動車課  
生産資材課  
畜産課・営農指導課  
購買部  
生産販売課  
畜農生産部  
総務課・審査課  
金融共済課  
営農融資課  
信用部



## 令和4年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事長 小野寺 俊 幸

新年あけましておめでとうございます。  
組合員並びに役職員の皆様には、コロナ禍に  
あってもその苦境にも負けず、日々営農に更に  
邁進されておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社会の発展に向  
け、日頃より多大なご尽力をされていることに対  
しても、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であ  
ります。

昨年の本道農業につきましては、春先は天候  
に恵まれ順調に推移したものの、7月～8月にかけ  
ての長期間の猛暑や少雨による干ばつ、また  
9月に発生した雹や大雨により、一部の地域や  
作物によっては、生育が大変、心配されたもの  
の、おおむね平年作を確保することができま  
した。

しかしながら、一昨年から引き続き、新型コ  
ロナウィルスとの戦いが長期化し、今までの日常  
とは大きく変化した1年でありました。農業分野  
においても例外ではなく各種イベントの自粛、外  
食の需要減少等の影響により、各作物の消費に  
大きな影響が出ています。

今後は作物ごとの実態を踏まえた、国産・道  
産農畜産物の需要喚起・消費拡大を図るとともに、  
外国人技能実習生が入国にも影響があり、  
農作業の人材確保にも大きな課題となっておりま  
すので、北海道、全国連とも連携し、JAグルー  
プ北海道としてしっかりとその対応を図ってまい  
ります。

昨年は第30回のJA北海道大会を開催し  
「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊  
かな魅力ある地域社会』の達成」という将来ビ  
ジョンが決議されました。

コロナ禍やデジタル化への対応、SDGsへの  
貢献、信用・共済事業をはじめとしたJA経営  
を取り巻く事業環境への対応など、北海道農業、  
JAグループ北海道を取り巻く環境が急激に変化

しており、このような環境に適応していくには、  
改めて、協同組合運動の  
原点である「対話」を通じて、実践方策を設定し、  
実践と改善をくり返すことで、変化の波をJA運  
営に取り込んでいくことが必要であり、組合員・  
役職員が一丸となってしっかりと取り組んでいく  
ことが重要となります。

結びになりますが、本年は壬寅年です。十干  
の「壬」は陽気を下に宿すという意味を持ってお  
り、生命の誕生を宿す意味を表します。一方、  
十二支の「寅」にも壬と同様で、草花が伸びよ  
うとする状態を表しています。この謂われにあや  
かり、本年が豊穰の年となること、新型コロナウ  
イルスの1日も早い終息と皆様のご健勝をご祈念申  
し上げ、年頭のご挨拶といたします。

## 謹賀新年



旧年中はいろいろとお世話になりました  
本年もどうぞよろしくお願ひ致します

令和4年 元旦

## ■ 各野菜部会の総会が開催

12月17日(金)、伊達市農協野菜生産部会協議会及び各部会の定期総会をホテルローヤルで開催しました。各部会の総会が順番に行われ、各部会ではすべての議案が可決されました。今年の野菜取扱においては、前年比数量98%、前年比金額88%と大変厳しく、干ばつやコロナの影響を受けています。

また、セルリーパー部会が人数減少に伴う活動の停滞のためレタス部会と合併することとなり、新体制レタス・セルリーパー部会が誕生しました。来年度については振興作物であるトマト・ブロッコリー・キャベツを中心に安定出荷と販売力強化に努めていくとしています。

### 〈代表者の顔ぶれ〉



野菜生産部会協議会長  
広瀬 匡聰



湘南野菜・ほうれん草部会長  
大滝 真  
高温対策と冬野菜の  
新規販路拡大へ



南瓜部会長  
白石 浩一  
病害虫対策と安定出  
荷へ



カリフラワー・ブロッコリー部会長  
山本 健市  
病害虫対策と安定出  
荷へ



セルリーパー部会長  
阿部 宏昭  
レタス部会と統合、有  
利販売強化へ



レタス部会長  
荒 慎一  
セルリーパー部会と統合、  
数量の確保と12玉  
出荷継続へ



長葱部会長  
佐渡 伸幸  
品質向上に向け統一  
基準強化へ



いちご部会長  
小野 彰吾  
高温対策と品質と出  
荷の安定へ



早出し馬鈴薯部会長  
真柳 兼治  
全道トップの早出しブ  
ランドの強化へ



スイートコーン部会長  
太田 悟  
早生品種推奨イエロー  
品種統一へ



キャベツ・白菜部会長  
中野 定徳  
伊達野菜の中核担う、  
生産力向上へ



トマト部会長  
永田 克彦  
新選果場完成、生産  
量増加へ

※役員改選により

レタス・セルリーパー部会 部会長 荒 慎一、早出し馬鈴薯部会 部会長 小西栄司となります。

## ■ 役職員コンプライアンス研修

12月8日(水)、役職員向けコンプライアンス研修をJA伊達市本所にて実施しました。JA北海道中央会より林宏樹氏を講師としてお招きし、コンプライアンスに抵触する事例やJA北海道全体の事故発生件数などを紹介しました。役職員全員がコンプライアンスに遵守し、職員の不祥事を未然に防ぐため年1回必ず実施しています。

役職員のコミュニケーションを十分に図ることや上司への報告・連絡・相談をしやすい環境づくりを実践することで、より事故を起こさせない組織として実践していきます。



研修会のようす

## ■ 新規就農研修生座学講習会

12月16日(木)と21日(火)の2日間、新規就農を目指す研修生に向けた座学講習会をJA伊達市本所で開催しました。講師には胆振農業改良普及センターより沼田耕作氏を中心に、みなみ北海道農業共済組合、伊達市農業委員会やJA伊達市の各担当より農協事業や融資制度、クリーン農業やトマト・ブロッコリーに関わる栽培方法や技術指導などパワーポイントなどを使用して行いました。

研修生の友田夫妻は熱心に話を聞き、質問や疑問など多く交わされ、充実した講習となりました。座学の他に農協施設の見学が行われました。



座学研修のようす

JAの家庭雑誌

あなたの元気がわたしの元気

# 家の光

お申し込み受付中

◇普通月号

税込 **629円**

◇付録月号

(家計簿付12月号)

税込 **1,027円**

◇付録月号

(1・4・5・7・9月号)

税込 **922円**

農と食の総合雑誌

# 地上

GOOD EARTH

お申し込みはJAへ

定価(税込み)／普通月号

..... **618円**

付録付号(4・11月号)

..... **680円**



# 布 が不足して います！

女性部では伊達市教育委員会を通じ、市内の各学校へ手縫いの雑巾を寄贈しております。

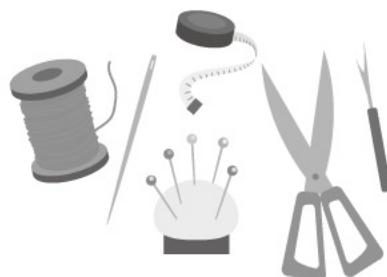
「コロナ禍の中、除菌対策に大変重宝しています。」と、関内小学校から今年も感謝の声を頂きました。

以後、この活動を継続していきたいという思いではあるのですが、原料となる布が不足しています。

是非、皆様も当農協女性部の活動に賛同して頂けないでしょうか。皆様のご自宅に不要になりましたタオルや古布がございましたら、女性部の方へ提供して頂きたいと思います。

その布達を女性部の手で、きらめくような「雑巾」に姿を変え、来年も市内の学びの場へ送ろうと思います。

皆様のあたたかいお心と、  
ご協力をお願い申し上げます。



## 令和4年度 年始営業日程

	本 所		登別 支所	クミカン 窓 口	グリーン センター	機 械 センター	マーケット	授精 生乳 検査
	金融 共済	ATM	ATM					
1月1日(土)	×	×	×	×	×	×	×	○
1月2日(日)	×	×	×	×	×	×	×	○
1月3日(月)	×	×	×	×	×	×	9:30 ～ 17:00	○
1月4日(火)	○	8:30 ～ 17:00	×	×	×	×		○
1月5日(水)	○		×	×	×	×	○	○
1月6日(木)	○	○	○	○	○	○	○	○

ご理解・ご協力よろしくお願いします。

## 地区別組合員懇談会日程

令和4年1月11日(火)～15日(土)

※12日(水)を除く

日 時	地 区	会 場
11日(火)	10:00～	黄金・室蘭地区
	13:30～	東 地 区
13日(木)	10:00～	長 和 地 区
	13:30～	有 珠 地 区
14日(金)	10:00～	中 央 地 区
	13:30～	関 内 地 区
15日(土)	10:00～	稀 府 地 区
	13:30～	登 別 地 区

J A北海道中央会 からのお知らせ

北海道コンサドーレ札幌 × JA グループ北海道

## 道内23か所の児童養護施設に 「北海道米」と「サイン入りTシャツ」を 贈呈しました！

北海道コンサドーレ札幌とJA グループ北海道は、食農教育・社会貢献に係る連携活動の一環として、平成 21 年から「コンサ・土・農園（コソト フーム）」をホクレンくるるの杜に開園し、毎年、この農園で収穫した「トウモロコシ」と「ジャガイモ」のチャリティー販売を実施しています。



今年度のチャリティー販売では、294,598 円もの協力金が集まり、道内 23 か所の児童養護施設等に北海道米（ゆめぴりか・ななつぼし・ふっくりんこ・えみまる）と、選手サイン入りツーサイドTシャツを贈呈いたしました。

また、12月 13 日には、浦河町の児童養護施設「北海暁星学院」で贈呈式を実施し、(株)コンサドーレ 中嶋取締役 CMO・ドーレくん・JA 北海道中央会職員から直接、理事長・施設長・子供たちに各贈呈品をお渡しました。

今後も、北海道に根差した地域貢献活動を行ってまいりますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。



コンサ・土・農園 2021  
開園式の動画は  
こちらから！



北海道コンサドーレ札幌と  
JA グループ北海道の  
連携活動については  
こちらから！





北海道コンサドーレ札幌  
栗山トレーナーによる

## 農作業にも役立つ セルフコンディショニング講座

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが、誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

北海道コンサドーレ札幌と  
JAグループ北海道は  
食農パートナーです！



Vol.6

今回のテーマ

### 正月太り解消 全身トレーニング

効率的に体脂肪を削るトレーニングとしてHIIT（ハイ・インテンシティ・インターバル・トレーニング）を紹介します。短い運動時間で体脂肪を削りつつ、全身の筋肉を増やせるメニューです。

20秒間全力で運動し、10秒休む、これを8回繰り返します。4種目を2周します。

運動後、しばらくの間は何もしてなくても平常時よりも脂肪燃焼が高まる効果があります。軽く息が上がる程度の運動ではこの効果は生じないので、全力、フルスピードで運動を繰り返すことがポイントです。

秒数のカウントはスマホのアプリを利用すると便利です。アプリストアで「TABATA タイマー」と検索すると沢山ヒットします。毎日取り組んでみましょう！

※エクササイズをすることで身体に痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい。強い痛みが継続する場合は整形外科を受診することをお勧めします。

#### 1 クイックスラスター 20秒



膝・つま先は  
まっすぐ前に  
向ける



10秒休んで  
次の種目へ

1 足は腰幅より  
やや広げ、  
素早く深く  
しゃがみ、  
肘を曲げて  
手を顔の横

2 素早く立ち上がると同時に  
両手を突き上げる  
3 できるだけ速くしゃがみ、  
立ち上がる動作を繰り返す

#### 2 マウンテンクライマー 20秒



1 両手を肩幅につい  
て、太ももを胸に  
近づける

腰を反らない  
よう、お尻の  
高さをキープ



2 手をついたまま  
全力でダッシュす  
るように太ももを  
交互に上げる

10秒休んで  
次の種目へ

#### 4 クイックプッシュアップ 20秒



体幹と太ももは  
一直線にキープ



1 両手は肩幅よりやや  
広く、膝をつく



2 素早く胸をすれす  
れまで下げたら、  
全力でプッシュし  
て①の姿勢へ

#### 3 クイックヒップスラスト 20秒



お尻と太もも  
の裏の筋肉を  
意識



1 両手を腰幅よりやや  
広くし、膝90度、  
両手をついて少しお  
尻を上げる

10秒休んで  
次の種目へ

2 両足で踏んばって  
素早く腰を持ち上  
げたら、すぐに1  
の姿勢へ

# 未来を変える。 みんなで変える。

## 国営緊急農地再編整備事業 「伊達地区」 Vol.51

### 農業委員会を通しての賃貸借を お願いします

農地の調査を進める中で、農業委員会を通さず、口約束等、貸し手と借り手のお互いの承諾だけで農地の賃貸借を行う「ヤミ耕作」が多数存在することが確認されています。

国営事業は、原則、耕作者が工事費を負担することになりますが、ヤミ耕作の状態では、正式な耕作者として認められないことから、土地所有者に工事費を負担していただくことになります。

後のトラブルを避けるためにも、農業委員会を通しての賃貸借契約を締結していただきますよう、ご協力をお願いします。

工事の請求例

地 番	長和町○番地
所有者	国営 太郎
耕作者 (農業委員会台帳)	国営 太郎
実際の耕作者 (ヤミ耕作)	再編 二郎

←工事費  
(2.7%)請求

#### ◆相続登記をお願いします

国営事業の対象となっている土地で、相続登記が完了していない土地は、早急に手続きを行っていただきますようお願いします。

相続登記が済んでいない場合、土地所有者の権利関係が不明となり、工事や換地清算を行う際に支障をきたす場合があります。

お忙しいところ恐縮ですが、ご協力頂きますようお願いします。

#### ◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業

促進期成会事務局

(伊達市経済環境部農務課農地再編推進室内)

TEL0142-82-3201(直通)



### J.A.伊達市の公式



フェイスブック  
**Facebook**



インスタグラム  
**Instagram**



J.A.DATESHI.HOKKAIDO

農業・地域に係る様々な情報を発信していきますのでよろしくお願ひいたします！  
(担当:営農指導課)

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 Tel 0142-23-2181  
E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

